

1 学期終了

令和7年度がスタートして約4ヵ月が過ぎ、今日で1学期が終わります。1学期は植物に例えるならば、芽を出し、すくすくと茎をのばしていく、そんなイメージです。この時期にしっかりと栄養を摂り、力を蓄えておかなければ、大きなイベントである2学期の学園祭・輝桜祭や合唱発表会など、一人一人が輝き花を咲かせ、実をつけるような充実した取組とはならないと思います。

1学期を通して、3年生は学校のリーダーとして、生徒会活動、部活動、そのほか様々な場面で学校を先導し、頼もしい姿を見せています。2学期の学園祭「輝桜祭」でも、その取組から3年生の活躍を楽しみにしています。また、「進路決定」も気になってくることと思いますが、学年・学級担任としっかりと連携し、進めていければと考えます。

2年生は、後輩ができて、昨年度の経験を生かして学校生活を送っているように思います。今後、部活動をはじめ、3年生からそのバトンを引き継ぐ準備を進めていくことになります。夏休み中には、職場体験もあり、将来に向けて、進路を具体的に考えていく段階となっていくと思います。中堅学年は、中だるみともいわれ、何かと難しい時期でもありますので、今後も保護者と連携し、担任をはじめ、学年職員がまとまって指導や支援にあたっていきたいと思います。

1年生は、中学校生活にも慣れ、中学校の勉強の進め方も理解し、緊張感も解かれてきていることと思います。そして、生徒会活動や部活動等、先輩の姿を追いかける毎日だったと思います。また、困ったことや悩みも出てきているかもしれません。そのようなときには担任をはじめ、学年職員にぜひ相談してほしいと思います。

保護者や地域の方々には、これから本格的に暑くなる夏を、健康に乗り切り、さらに充実した学校生活が実現できますよう、これからも様々な面で「チーム身延中」として、連携していくことができたと思っています。

1学期の始業式で「将来を見据え、好奇心をたくさん持って様々なことに挑戦し、笑顔を忘れずに、自分の目標に向けて日々の学習や学校生活をうまくスタートしてほしい」という旨の話をしました。一人一人振り返りをしっかりと次につなげられるようにしてほしいと思います。特に、学習面に関して、その要である毎日の授業や家庭学習に着実に取り組めたでしょうか。また、各学年の目標に向けて見通しをもったスタートが切れたでしょうか。本日、渡された通信表や3年生は全国学力・学習状況調査の結果もよく見て、自分の学習の達成状況を確認してほしいと思います。何ができて何ができていないのか、しっかりと分析し、必要があれば、担任の先生・教科担当の先生に確認してほしいと思います。そして、長い夏休みをどう過ごすかが、2学期の成長を大きく左右します。学習以外の様々なことにもチャレンジしてほしいと思いますが、まずは各教科から出される課題を中心に学習に取り組み、さらに1学期の復習や2学期の予習などを計画的に進め、実力を身につけてほしいと思います。



■ 授業参観・PTA 教養部講演会・学級懇談会

7月11日(金)に、授業参観、PTA 教養部講演会、学級懇談会が行われました。授業参観では、1学期の子供たちの成長の一端を保護者の皆様にはご覧いただけたのではないかと思います。授業参観後は、以前、高校の化学の先生で、現在、株式会社ユーストレス代表であり、総合教育センターのチーフスクールカウンセラーであられる一瀬英史先生を招聘し、「ストレスは解消させるものじゃない！～こころの力を育てよう」と題して、ストレスフルな社会や子供たちの置かれている精神状況など、そのメカニズムに触れ、どのように対応していったらよいかの示唆を伺うことができました。お家の方でも参考にしていたらと思います。

講演会終了後、各学級で懇談会が行われました。学級懇談では、日ごろ学校での子供たちの様子やご家庭での様子など情報交換したり、夏休み中の過ごし方について確認したりしました。とても有意義な懇談会だったと報告を受けています。



■ 保健集会

7月14日(月)放課後、保健委員会が中心となって「熱中症を予防しよう」と銘打った保健集会が行われました。熱中症とは、体温調節がうまくできず、体に熱がたまりすぎてしまう状態のことで、命に関わることもあります。なぜ中学生も気をつけるべきか、という、部活動や外遊びなどで長時間屋外にいることが多く、気づかないうちに症状が進むことがあるからです。そうならないための手立てを、保健委員が作成したシナリオをもとに編集した動画を視聴し、その後、①熱中症になりやすい条件(タイミング)、②熱中症の症状について、③熱中症の応急処置と対策について、調べたことを発表していました。今日説明されたことを、ぜひ意識して取り組むようにしてほしいと思います。また、保健委員さんには、今後も注意喚起するための手立てを、様々な場面で講じていくことを望みます。



■ 生徒集会(南部署員による夏休み中の過ごし方について)

7月17日(木)6校時に南部警察署員の方に、夏休みの過ごし方について特にSNSトラブル等を中心に留意すべき点についてお話を伺いました。夏休みは、学校での規則正しい生活から離れ、自分で生活リズムを決められる開放感から羽目を外しがちです。非行防止には家庭内での監護や夏休み中の環境がとても重要になります。これらのことを意識して有意義な夏休みにしていってほしいと思います。



■ イングリッシュ・デイキャンプ・オリエンテーション

7月17日(木)生徒集会終了後、イングリッシュ・デイキャンプ・オリエンテーションが行われました。これは身延町教育委員会・教育研修センター主催で中学1年生を対象に英語学習への意欲と英語のコミュニケーション力を高めることを目的に実施されます。8月5日(火)に東京のお台場にある「Tokyo Global Gateway (TGG)」(体験型英語学習施設)で外国の空港での様々な状況を体験したり、オリジナルダンスをつくったりする活動を行います。1年生が30名参加する予定です。



■ 県選手権(柔道、ソフトテニス)、吹奏楽コンクール

6月29日(日)甲府・小瀬スポーツ公園武道館で県中学校柔道選手権大会が行われました。本校の柔道部は、戦後復興期に県下に先駆けて学校柔道を復活し大会を誘致したことから「柔道の町・身延」と認知されるようになりました。このことから、令和8年度に本町の部活動地域展開の先駆けとしての競技種目となっており、部活動指導員が指導に当たっています。団体戦は残念ながら初戦で負けてしまいましたが、個人戦では2年生の片田さん、3年生の日吉さんがベスト8でした。7月20日(日)の県総体では、日吉さん準優勝で関東大会出場、片田さん優勝で全国・関東大会出場となりました。同日に行われた吹奏楽コンクールでは、重低音から緩やかに始まり、次第にテンポよくエッジのきいた演奏が素晴らしかったです。西関東吹奏楽コンクールには繋がりませんでしたが、金賞を取ることができました。



7月5日(土)石和スコレーセンターでソフトテニスの県選手権大会が行われました。本校のソフトテニスは統合前の久那土中唯一の部ということから引き継がれたものと思われます。本校のテニスコートは、スコレーセンターと同じ砂入り人工芝なので、普段の練習と同じ環境で試合に臨むことができたと思います。戦績は男女ともに2回戦で惜敗してしまいましたが、相手は優勝したペアでもありました。次の団体戦では、今までの最高のパフォーマンスが出せるよう頑張してほしいと思います。

7月6日(日)には、小瀬で通信陸上が行われ、1年生の望月さんが1年走り幅跳びに参加しました。県総体では選手権と同じ種目に出場するので、前回を超える成績を期待しています。

7月19日(土)バドミントンの県総体がありました。団体戦は残念な結果ですが、個人戦は2日目につながった生徒も多くいました。また、峡南地区ソフトテニス大会も同日行われましたが惜敗してしまいました。

7月26日(土)バドミントン、ソフトテニス、7月27日(日)ソフトテニス、陸上競技、28日(月)陸上競技が行われます。県総体には今までの成績を上回る結果がだせることを期待しています。

県選手権 柔道 団体1回戦敗退

3年 日吉さん ベスト8 2年 片田さん ベスト8

男子ソフトテニス 3年 近藤さん・佐藤さん

対石和中4-2〇、対都留二〇-4●

女子ソフトテニス 3年 山田さん・前澤さん

対都留クラブ4-2〇、対吉田〇-4●

陸上競技 1年 望月さん 女子ジャベリックスロー2位

インラインスケート選手権静岡大会中学生の部 総合4位 2年 熊谷さん

県総体 柔道 団体2回戦敗退 3年 日吉さん 準優勝 関東大会

2年 片田さん 優勝 全国大会・関東大会出場

男子バドミントン 対 富士川中 〇-3 ●

女子バドミントン 対 竜王北中 1-2 ●

個人戦は皆1回戦突破。2回戦目は2日目に実施。

県吹奏楽コンクール中学生部門 B 金賞

* 審査員のコメントの一部
音響的にバランスがとても良いです。ハーモニー、音程がよい。
Soloもgood。素晴らしいアンサンブルです。

